

新たに東日本リースキン協同組合と協定を締結

「小野町高齢者等見守りネットワーク事業」協定締結式

「小野町高齢者等見守りネットワーク事業」協定締結式が8月8日に町長室で行われ、新たに東日本リースキン協同組合と協定を締結しました。

本事業は、平成25年度から町と民間事業者との間で協定を締結し、各事業者が業務の範囲で訪問する高齢者などの住居で、異変などに気付いた際に町へ連絡をいただくものです。

個人情報などには十分な配慮のもと事業を実施しています。



協定を締結した東日本リースキン協同組合の関係者の皆さん



協定を締結した関係者の皆さん

災害発生時に備えて

避難行動要支援者名簿情報提供に関する協定を締結

避難行動要支援者名簿情報に関する協定締結及び名簿交付式が7月28日、役場で行われました。

この名簿は災害対策基本法の改正により、地震や大雨で災害が発生したときに、自分で避難することが困難な方(介護が必要な高齢者や障がいをお持ちの方など)の避難の介助を行うため町が整備したもので、協

定を締結した行政区、民生委員、消防団、社会福祉協議会、消防署、警察署に提供され、避難の支援を行っていただきます。この協定では避難支援を実施するための体制整備や今回整備した名簿情報の管理などが定められています。

協定締結にあたり町長から「この名簿を活用した実効性のある避難支援、避難誘導をお願いします」とあいさつがありました。

この制度は、地域の支え合い(共助)によって少しでも災害時の被害を減らそうとするものですが、災害の状況によっては支援を受けられない場合があり、そのことで支援を行う方が責任を負うものではありません。支援を必要とされる方は、周囲の方とのコミュニケーションに心がけるなど、支援を受けやすい関係づくりにご協力をお願いします。